

## 9・11 調査委員会は政府を信じていなかった…どうして 我々が？

【訳者注】 これを読んでもなお、アメリカ信仰という呪縛の解けない人はいるだろうか？それを解かせないように、アメリカの犯罪に加担する新聞やテレビの罪は大きい。これは政府内部の話であって、陰謀「論」などというものが入る余地はない。まるで権謀術数の渦巻く韓国の宮中ドラマを見るようだが、これは地球規模の現実のドラマである。このような陰謀と隠ぺいと強権によって成り立つ政府が、政府の機能を長く果たせるとは考えられない。近い将来、崩壊すると思われる。ただ気がかりは、ディック・チェイニーが9・11とは比べ物にならないと予言している一か八かの犬惨事——おそらくロシアを悪魔とするための最終的 False Flag Operation (ニセ旗作戦) ——の可能性である。我々はそろそろ眠りから覚めなければならない。そのことによって悲劇を未然に防ぐ責任が我々にはある。

By Washington's Blog

Global Research, March 13, 2015

# THE 9/11 COMMISSION REPORT

FINAL REPORT OF THE NATIONAL COMMISSION ON  
TERRORIST ATTACKS UPON THE UNITED STATES

米政府9・11調査委員会による最終報告書の表紙

### GR 編集者注

下に公表するのは、9・11 調査委員会メンバーの最近の声明についての、Washington's Blog の論評である。

多くの点において、9・11 調査委員会理事によるこれらの声明は、人を誤らせるものである。この報告は、歪曲、作り事、証拠の故意の隠ぺいに満ちている。そして委員会理事たちは、これらのウソと作り事に対して全責任を負っている。

ただ現在、彼らは新しい調査を開始することを提言している。彼らは、「十分なストーリーを手にしていない」と言い、政府と CIA の責任を問うている。

実は、彼らのやったことは“ストーリーをでっち上げる”ことであり、これは疑いの余地なく、米情報部とブッシュ政権との共謀によるものだった。

下に概要を述べる彼らの最近の声明は、コンテキストの中で考えなければならない。彼らへの無言の指令は**大嘘**を維持することであり、それは虚構の物語を提供すること、すなわちムスリムたちが9・11 攻撃の背景にいたという話をつくり出すことだった。そして今日まで、この物語が通用している。

彼らの報告で説明されている「飛行機上で起こったこと」は、完全な虚構と幻想であり、彼らは全面的責任を問われている。下にあげるのは、9・11 攻撃に関する私の初期の研究からの抜書きである。（「テロリズムに対するアメリカの戦い」 Global Research, 2005）——

9・11 調査委員会報告は、アラブ人ハイジャッカーたちのほとんど視覚的な説明を提供している。それは、4機のハイジャックされた飛行機の中で起こった出来事を、事細かに描いている。[http://www.9-11commission.gov/report/911Report\\_Ch1.pdf](http://www.9-11commission.gov/report/911Report_Ch1.pdf)

生き残った旅客はいないので、この“傍証”は、旅客の携帯電話による愛する者たちとの会話に基づくものだった。報告によれば、操縦室のボイスレコーダーが回収されたのは、飛行便の1つだけ（UAL, 93）だった。

乗客の個人的なドラマに焦点を当てている委員会は、その物語の多くを電話のやり取りのまわりに組み立てている。アラブ人たちは、ナイフやボックス・カッターを持ち、アラーの名において、飛行機を下降させ、「大きな誘導されたミサイル」に変えようとしている者たちとして描かれている。（Report, Chapter 1, [http://www.9-11commission.gov/report/911Report\\_Ch1.pdf](http://www.9-11commission.gov/report/911Report_Ch1.pdf)

## 無線送信の技術

この報告は、かなりの高度からの携帯電話の地上との通信が、当然のように高質であり、

無線通信に大きな困難も障害もなかったかのように書かれている。

会話のいくつかは機上の航空電話であり、それは携帯電話には不可能な、高質の伝達が可能である。この報告では、この2種類の電話の間に、はっきりした区別がないかのようである。

もっと意味深長なことは、この注意深く書かれた文章が、2001年9月に使われていた技術を考えるならば、8千フィートの上空を高速で飛ぶ航空機からの無線電話を聞き取ることは、不可能ではないにしても、きわめて困難だということについて、言及が全くないことである——

「無線通信ネットワークは、地上から上空への通信を考えて考案されたものではなかった。携帯電話の専門家は、電話がハイジャックされた飛行機から聞き取れたこと、しかもそれがそれほど長く続いたことに驚いた、と個人的に認めている。彼らは、電話が通じた理由として考えられるのは、飛行機が地上すれすれに飛んでいた場合しかないと言っている。」

(<http://www.elliott.org/technology/2001/cellpermit.htm>)

無線テレコム産業内部の専門家の意見は、9・11調査委員会の“調査結果”に深刻な疑惑を投げかける。AT&Tのスポークスマン Alexa Graf は、9・11攻撃直後のコメントとしてこう言っている——

「(9・11の)電話が通信先に届いたというのは、ほとんどまぐれ当たりのようなものだ。…この高度からは電話の感度は非常に悪い。ほとんどの人はドロップを経験するだろう。ある高度以下であれば、電話は頼りにはならないが、ある程度声を拾い、しばらくもつことはあり得る。」

([http://wirelessreview.com/ar/wireless\\_final\\_contact/](http://wirelessreview.com/ar/wireless_final_contact/) Michel Chossudovsky, 「2001年9月11日、飛行機上で何が起きたか」 August 10, 2004)

調査委員会理事たちが「疑惑を表明する」というのが、ここでの根底にあるテーマである。自分が書いたことに対する疑惑？

彼らは、下で言われているように、故意に間違った方向へ導かれたのだろうか？ 彼らは、自分自身のウソに疑惑を表明しているのだろうか？

9・11調査委員会理事たちは、ペンタゴン（国防総省）の役人たちが委員会に対してウソを

ついた——にもかかわらず、その多くが報告書の中に取り込まれている、と声明しているの  
である。 —GR 編集者注ここまで

## 9・11 調査委員会は政府を信じていなかった…どうして我々が？

By Michel Chossudovsky

Washington's Blog, March 13, 2015

### 9・11 委員会理事たちが十分なストーリーを手にしていないと声明

9・11 調査委員会は、政府による隠ぺいと正義の妨害に対し、公的に怒りを表明し、真の9・11 調査を要求——

\* 9・11 調査委員会の共同議長 Lee Hamilton は、「私は我々がすべてを正しく把握していると片時も信じたことはない」と言い、この委員会は、失敗するように、人々が9・11 について質問し続けるように、そして9・11 論争が続くように設けられていると語った。

<http://web.archive.org/web/20070108233707/http://www.cbc.ca/sunday/911hamilton.html>

\* この9・11 委員会議長は、この委員会は「失敗するように設けられている」と言った。

<http://hnn.us/articles/11972.html>

\* この委員会の共同委員長たちは、CIA（と、おそらくホワイトハウス）が「我々の調査を妨害している」と述べた。

<http://www.nytimes.com/2008/01/02/opinion/02kean.html?ref=opinion>

\* 9・11 委員会理事 Bob Kerrey は、「我々の解釈で概要を述べたことに対する、何らかの代替解釈があると考えるべき十分な理由がある。…我々はアクセスさせてもらえなかった」と述べた。[http://salon.com/ent/feature/2006/06/27/911\\_conspiracies/index4.html](http://salon.com/ent/feature/2006/06/27/911_conspiracies/index4.html)

\* 9・11 委員会理事 Timothy Roemer は、「我々は、与えられていた虚偽の声明に、ひどく欲求不満を覚えていた」と言った。

<http://www.cnn.com/2006/POLITICS/08/02/9-11panel.pentagon/index.html>

\* 9・11 委員会理事 Max Cleland は、委員会を辞退し、こう言った——「これは国家的スキャンダルだ」「この調査は今崩壊しようとしている」「いずれそのうち、我々は十分な物語を把握しなければならない、9・11 事件はアメリカにとって非常に重要だからだ。しかしこのホワイトハウスはそれを隠ぺいしようとしている」。2009 年、別の 9・11 委員会が設けられるべきかと訊ねられたとき、クリーランドは「別の 15 くらいの 9・11 委員会があるべきだ」と答えた。

<http://dir.salon.com/story/news/feature/2003/11/21/cleland/index.html?pn=1>

[http://www.boston.com/news/nation/articles/2003/11/13/911\\_panel\\_to\\_get\\_access\\_to\\_withheld\\_data/](http://www.boston.com/news/nation/articles/2003/11/13/911_panel_to_get_access_to_withheld_data/)

<http://www.democracynow.org/article.pl?sid=04/03/23/1546256>

<http://www.justice-integrity.org/faq/703-9-11-commission-s-forum-shows-how-de-works>

\* 9・11 委員会の首席弁護士 John Farmer——9・11 スタッフの訊問をリードした——は、「政府のどのレベルかで、どの時点かで…起ったことについて真実を言わないというある合意があった」と言った。彼はまた、「私は、真実が、語られていることといかに異なるかに、ショックを受けた。…テープは、我々や一般大衆が 2 年間、語られてきたことと根本的に異なった物語を語っている…これは作り話ではない、これは真実だ」と語った。

<http://www.washingtonsblog.com/2009/04/senior-counsel-to-the-911-commission-at-some-level-of-the-government-at-some-point-in-time-there-was-an-agreement-not-to-tell-the-truth.html>

<http://www.washingtonpost.com/wpdyn/content/article/2006/08/01/AR2006080101300.html>

9・11 議会調査委員会の共同議長 Bob Graham と 9・11 委員会理事で前上院議員の Bob Kerrey が、“恒久 9・11 委員会” または、新しい 9・11 調査によって、真相を追及することを求めたのは不思議ではない。

<http://www.washingtonsblog.com/2009/03/911-commissioner-bob-kerrey-it-might-take-a-permanent-911-commission-to-end-the-remaining-mysteries-of-september-11.html>

<http://www.washingtonsblog.com/2012/03/911-commissioner-and-co-chair-of-congressional-inquiry-into-911-say-in-sworn-declarations-that-saudi-government-linked-to-911-attacks.html>

9・11 調査に対する正義の妨害のいくつかの例をあげておこう——

\*ある FBI の情報提供者が、2000 年、2 人のハイジャッカーを匿い、部屋を貸した。同じ問題を調査する両院共同の審問団の調査員が、ある FBI の情報提供者が 2000 年に、2 人のハイジャッカーを匿い、部屋まで貸していたこと、審問団がこの情報提供者をインタビューしようとしたとき、FBI はこれをきっぱり断り、彼をある未知の場所に隠したこと、そしてある高位の FBI 役人が、これらの妨害策動はホワイトハウスからの命令によるものだと言ったことを突き止めた。ニューヨーク・タイムズはこう書いている——<http://www.buzzflash.com/contributors/05/11/con05439.html>

<http://www.washingtonsblog.com/2012/12/big-brother-spying-didnt-stop-connecticut-school-shooter-or-911.html#>

前上院情報委員会議長で上院議員のボブ・グレーム (フロリダ、民主) は、火曜日、ホワイトハウスが証拠を隠ぺいしたとして告発した。…この告発は、連邦捜査局 (FBI) が、議会審問団と独立した 9・11 委員会の調査担当者に、2 人の 9・11 ハイジャッカーにサンディエゴの部屋を貸した情報提供者 Abdussattar Shaikh のインタビューを、させなかったことに発している。

<http://www.washingtonsblog.com/2012/12/big-brother-spying-didnt-stop-connecticut-school-shooter-or-911.html#>

\* 9・11 委員会と 9・11 公的議会審問団の議長が共に、ソビエト式の政府 “管理者” が証人を脅すことによって、9・11 への調査を妨害したと語った。(またこれを見よ)

<http://www.washingtonsblog.com/2010/03/chairs-of-both-the-911-commission-and-the-joint-intelligence-inquiry-into-911-said-that-government-minders-obstructed-the-911-investigation.html>

<http://www.newsweek.com/2015/01/23/information-could-have-stopped-911-299148.html>

\* 9・11 委員会理事たちは、ペンタゴンの高官たちが委員会にウソをついたと結論し、このような虚偽の言明は、刑事処分に相当すると考えた。

<http://www.washingtonpost.com/wpdyn/content/article/2006/08/01/AR2006080101300.html?sub=new>

\* 9 月 11 日に任務に就いていた航空交通管制官のインタビューのテープが、手でカセットを潰し、テープを小破片に切って、建物内の異なったゴミ箱に捨てることによって、意図的に破壊された。それはこの NY タイムズの記事と、この シカゴ・サン・タイムズの記事によって明らかである。

<http://query.nytimes.com/gst/abstract.html?res=F0091FFE3C580C748CDDAC0894DC404482&incamp=archive:search?>

<http://web.archive.org/web/20040509021515/http://www.suntimes.com/output/terror/cst-nws-tape07.html>

\* [ACLU](#)、[FireDogLake](#)、[RawStory](#) や他の機関が報道している通り、極秘扱いを解かれた文書は、父ブッシュ政権の役人が、9・11委員会に対し、2001年9月11日のテロ攻撃をあまり深く探究しないように、厳しく注意したことを示している。

<http://www.aclu.org/files/assets/CIA.pdf>

<http://emptywheel.firedoglake.com/2010/03/16/did-addington-oppose-911-commission-questions-to-avoid-independent-evaluation-of-torture-program/>

<http://rawstory.com/2010/03/revealed-ashcroft-tenet-rumsfeld-warned-911-commission-line-should-cross/>

9・11 調査委員会も、9・11 裁判も、ともに拷問によって作られた信頼できない証拠に基づいていた

CIA は、9・11 の容疑者の訊問をビデオテープに取り、9・11 委員会に対しては、ビデオテープも他の訊問の記録もないと虚偽の報告をし、それから訊問のテープと書き写しをすべて破壊した。 <http://www.washingtonsblog.com/2010/03/the-reason-for-this-cover-up-goes-right-to-the-white-house.html>

9・11 委員会の共同議長 Thomas Keane と Lee Hamilton は、こう書いた——

<http://www.nytimes.com/2008/01/02/opinion/02kean.html>

これらのビデオテープのことを知っていて、そのことを我々に話さなかった人々は、我々の調査を妨害した。

グアンタナモ訴訟の中心弁護士 Vijay Padmanabhan は、9・11 の容疑者たちの拷問は広く行われていると言った。

<http://www.cbsnews.com/stories/2009/03/27/politics/main4897315.shtml?tag=topHome>

さらに、グアンタナモの軍事業務を監督しているペンタゴンの上級官僚、Susan J. Crawford は、Bob Woodward にこう語った——

[http://www.washingtonpost.com/wp-](http://www.washingtonpost.com/wp-dyn/content/article/2009/01/13/AR2009011303372.html?hpid=topnews)

[dyn/content/article/2009/01/13/AR2009011303372.html?hpid=topnews](http://www.washingtonpost.com/wp-dyn/content/article/2009/01/13/AR2009011303372.html?hpid=topnews)

私たちは Qahtani を拷問しました。彼の扱いは拷問の法的定義に合ったものでした。

実際、主たる情報源の何人かは、死の直前にまで拷問された。

<http://www.telegraph.co.uk/news/worldnews/al-qaeda/11080450/CIA-tortured-al-Qaeda-suspects-close-to-the-point-of-death-by-drowning-them-in-water-filled-baths.html>

その上、グアンタナモの容疑者に対してアメリカが用いる拷問は、特別の種類のものである。上院議員 Levin は、アメリカは、虚偽の自白を引き出すように特別に考案された、共産主義者の拷問テクニックを用いていたと明らかにした。(これ、これ、これ、そしてこれを見よ)

<http://www.washingtonsblog.com/2009/04/senator-government-used-communist-torture-techniques-aimed-at-extracting-false-confessions.html>

<http://www.mcclatchydc.com/227/story/66622.html?ref=fp1>

[http://www.nytimes.com/2008/07/02/us/02detain.html?\\_r=3&pagewanted=all&](http://www.nytimes.com/2008/07/02/us/02detain.html?_r=3&pagewanted=all&)

<http://www.cnn.com/2009/POLITICS/05/14/iraq.torture/index.html>

[http://www.huffingtonpost.com/2009/05/15/ksm-was-questioned-about\\_n\\_203898.html](http://www.huffingtonpost.com/2009/05/15/ksm-was-questioned-about_n_203898.html)

さらに NBC ニュースによれば——

<http://web.archive.org/web/20090212035205/http://deepbackground.msnbc.msn.com/archive/2008/01/30/624314.aspx>

\* 9・11 委員会報告の多くは、拷問された人々の証言に基づいていた。

\* 9・11 委員会報告に現れた訊問を受けた者たちの少なくとも 4 人は、訊問者に対し、拷問をやめてもらうために情報を話した、と主張している。

\* 委員会の主たる情報源の一人は、彼が読むことさえ許されなかった自白に、サインすることを合意するまで拷問された。

\* 9・11 調査委員会自体が、拷問による自白の正確さを疑いながら、それでも疑問を口に出すことはなかった。

9・11 委員会理事たち自身が、政府からの情報を疑っているとしたら、どうして我々がそれを信ずることができようか？